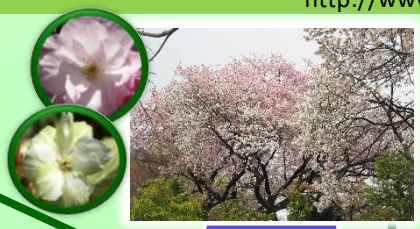
埼玉県花と緑の振興センター　園内見どころマップ

〒334-0059川口市安行1015　TEL　048-295-1806
http://www.pref.saitama.lg.jp/hana-midori/index.html

コニファーの品種展示園では、主に欧米で改良された６９品種９１本を植栽しています。



サクラは、江戸時代から栽培されてきた**サトザクラ**の品種のほか、２月末から咲き始める**「椿寒桜」**、安行で発見された**「安行寒桜」**などの早咲き品種や秋にも咲く**「十月桜」**、緑色がかった**「御衣黄」**など珍しい品種を含む１３１品種１６３本を植栽しています。

カエデ・サツキ園では、秋の紅葉や春の新芽が美しいカエデ類とサツキ類を展示しています。園内各所に**カエデ類71品種**と**サツキ・ツツジ362品種**を植栽しています。

芝生広場には形状が異なる３本のケヤキが雄大です。当センターが見出した**「むさしのケヤキ」**は在来のケヤキに比べ枝が横に広がらず根上がりもないという特徴があるため、全国の街路樹に広く利用されています。

１２月下旬頃より、香りの良い**ロウバイ**が咲き出します。**「素心ロウバイ」**、**「満月ロウバイ」**など園芸品種を植栽しています。

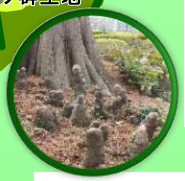
ウメ「夫婦枝垂れ」は早咲きの品種で満開になる姿はみごとです。花後に２つ並んだ実を結ぶことが名前の由来です。

タラヨウは、別名「葉書の木」と呼ばれ、文字などを書くことができます。

ハンカチノキは 5月上旬頃に開花します。２枚の苞葉が、白いハンカチがぶら下がっているように見えます。

このエリアでは春には**シデコブシ**、**サクラソウ**が咲きます。初夏から晩夏にかけて**ウツギ類**、矮性の**サルスベリ**、**セイヨウニンジンボク**、**ムクゲ**などの花が次々と咲きます。

セイヨウニンジンボク



ラクウショウの気根が池の周辺で顔をだしています。お地蔵様のような愛らしい姿です。

ヒトツバタゴが5月に開花します。別名**ナンジャモンジャの木**といいます。

梅園では、花ウメを中心とする１４７品種を観賞することができます。ウメが咲く頃には**フクジュソウ**もご覧いただけます。
梅園は、**ウメ**が咲き始める２月頃から**洋種ツバキ**が見ごろの４月頃までと、自生している**ヤマユリ**が咲く７月頃に限り開園します。

ツバキ、**サザンカ**は園内各所に５１５品種１１２６本あり、国内でも屈指の品種保有数を誇ります。東園には日本の**ツバキ**、**サザンカ**、西園には**洋種ツバキ**を主に植えています。見頃は11月～4月です。

見ごろの紹介

（花　、葉　、実　）

植物名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ウメ												
マンサク												
カラタネオガタマ												
サクラ												
ヒュウガミズキ												
ハナズオウ												
ハナミズキ												
フジ												
ボタン												
ウケザキオオヤマレンゲ												
サツキ												
ウツギ・タニウツギ類												
アジサイ												
コムラサキ												
サルスベリ												
ムクゲ												
セイヨウニンジンボク												
イロハモミジ												
マンリョウ												
ツバキ・サザンカ類												
ロウバイ												
ネグンドカエデ等												
ナンキンハゼ												
ヒイラギモチ類												